



イソライト、環境配慮の断熱ボード発売ー表面と内部の硬度均一化

掲載日 2010年01月18日

【南大阪】イソライト工業は有機系材料を含まず作業時の環境負荷を低減する高温用耐火断熱ボード「イソウルエコボード・ゼロ」を発売した。2009年2月発売のボードを改良、新たな成型技術で製品表面と内部の硬度を均一化した。熱衝撃性向上と設置時の加工性も高めた。価格は900ミリ×600ミリ×厚さ50ミリメートル品で1万3500円と従来品と同等。熱処理炉を持つ自動車部品やIT関連、実験ラボなどへ拡販し、初年度1億5000万円の販売を目指す。

セラミックスファイバーにシリカゾルなど無機質の硬化剤を含有し板状に成型。一般の有機材系ボードと異なり使用開始時に二酸化炭素(CO₂)を含む煙や悪臭を生じない。改良前に内部軟質構造のため課題だった設置後のドリル穴あけや切断加工でも、ヒビやはがれが生じない。最高1260度Cの耐火断熱性があり厚さ150ミリメートルの肉厚品も一体成形できる。